

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 9 月 26 日 (2019.9.26)

【公開番号】特開 2018-19815 (P2018-19815A)

【公開日】平成 30 年 2 月 8 日 (2018.2.8)

【年通号数】公開・登録公報 2018-005

【出願番号】特願 2016-151724 (P2016-151724)

【国際特許分類】

A 6 1 B 17/94 (2006.01)

A 6 1 B 18/14 (2006.01)

A 6 1 M 3/02 (2006.01)

A 6 1 B 1/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 17/94

A 6 1 B 18/14

A 6 1 M 3/02 1 2 4

A 6 1 B 1/00 3 2 0 A

A 6 1 B 1/00 3 3 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 8 月 6 日 (2019.8.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 4】

内視鏡 1 0 は、その接続部 1 3 により標準的な胸部内視鏡手術に使われるモニターシステム（図示していない。）につながれ、モニターにより手術の部位、及び、その周辺を見ながら手術を進めることができる。また、手術をする組織の目的部位、および、内視鏡の先端部 1 2 の周辺を照らすための照明用の光ファイバーも管部分 1 1 に内蔵され、接続端子 1 5 から光が繰り込まれる。手術をする者は、接続部 1 3 を操作部として手で持ち、それを動かして内視鏡の先端部 1 2 を最適な位置に移動することができる。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 6 9】

- 1、1 a 実施例 1 の細径内視鏡手術器具
- 1 0 内視鏡
- 1 1 内視鏡の管部分
- 1 2 同 先端部
- 1 3 同 接続部（操作部）
- 1 5 同 光ファイバー接続端子
- 2 0 内管
- 2 1 内管のパイプ部分
- 2 2 同 操作部
- 2 3 同 先端部

3 0	ガイドパイプ
3 1	ガイドパイプのパイプ部分
3 2	同 操作部
3 3	同 スリット
3 4	同先端部
4 0	処理パイプ
4 1	処理パイプのパイプ部分
4 2	同 操作部
4 3	同 フック
4 4	同 フックの先端部
4 5	同 電気絶縁処理
4 6	同 支持部
4 7	同 止め輪
4 8	同 回転部
4 9、5 6	同 回転方向
5 1、5 2、5 7	組織
5 3	凝血塊等
5 8	鰐口クリップ
6 1	皮膚切開孔
6 3	胸部交感神経幹
6 4	肋骨
6 5	肺突部
6 6	鎖骨
6 7	上部大静脈
6 8	大動脈
9 1	フレキシブル・チューブ
9 2、9 2 a	注射器
9 3	胸膜腔

专利名称(译)	<无法获取翻译>		
公开(公告)号	JP2018019815A5	公开(公告)日	2019-09-26
申请号	JP2016151724	申请日	2016-08-02
[标]申请(专利权)人(译)	山本 英博		
申请(专利权)人(译)	山本 英博		
[标]发明人	山本英博		
发明人	山本 英博		
IPC分类号	A61B17/94 A61B18/14 A61M3/02 A61B1/00		
CPC分类号	A61B1/00087 A61B1/00135 A61B1/3135 A61B10/04 A61B17/00234 A61B17/320016 A61B18/1482 A61B2017/00349 A61B2018/00982 A61B2018/1412 A61B2018/1422 A61B1/313 A61B17/3421 A61B17/3478 A61B18/1492 A61B2018/00083 A61B2218/002 A61M3/0262 A61M3/0279 A61B1/0008 A61B1/01 A61B18/14 A61M3/02		
FI分类号	A61B17/94 A61B18/14 A61M3/02.124 A61B1/00.320.A A61B1/00.334.D		
F-TERM分类号	4C066/AA01 4C066/BB01 4C066/BB02 4C066/CC02 4C066/CC10 4C066/DD07 4C066/EE14 4C160/FF05 4C160/GG23 4C160/GG30 4C160/KK04 4C160/KK06 4C160/KK12 4C160/KK36 4C160/KK37 4C160/NN13 4C161/AA07 4C161/CC07 4C161/DD01 4C161/FF11 4C161/GG15 4C161/GG22		
代理人(译)	原田邦彦		
其他公开文献	JP2018019815A		

摘要(译)

一个简单的配置可以握住或组织，电凝，切除，动员，分离，进行牵引的固定组织电灼，进一步雅去除这种凝块的粘钩手术期间，以提供可被取出的样品用于生物病理的内窥镜外科器械。 A具有相同的外径的小直径内窥镜10被使用，并且用来将小直径的内窥镜外科器械插入到体内，在插入后内由内窥镜10直径取代管20，在轴向方向上插入的小直径的内窥镜，或内管，用于在轴向方向上可移动地支撑它们的导向管30，被插入引导管，支撑在可移动的状态时，它在这个过程中管在其远端处的电极，所述叶片，从处理管40和具有钩或类似物，小直径的内窥镜，内管，引导管，并且该过程管的处理装置，分别其近端制独立操作单元具有，通过这些，每个轴向位置和转动角度薄内窥镜外科器械，其可改变的。 点域1